

国際ロータリー 第2570地区 第2グループ

志木ロータリークラブ

CREATE HOPE
in the WORLD

2023-24年度 国際ロータリー 会長 ゴードン R. マッキナリー 「世界に希望を生み出そう」
2023-24年度 第2570地区 ガバナー 高丹 秀篤 「希望を語ろう -We are Rotary, together-」
2023-24年度 志木ロータリークラブ 会長 市之瀬 正靖 「調和」

第2384回 移動例会

2023-12-13

- ◎司会 金剛 光裕 副会長
- ◎点鐘 市之瀬正靖 会長
- ◎ソング 我等の生業
- ◎ソングリーダー 細田いづみ 副SAA
- ◎四つのテスト 細田いづみ 副SAA

「会長挨拶」

会長 市之瀬正靖



皆さんこんにちは。今週の11日月曜日に十文字学園女子大学にて、「一人ひとりが世界を変えることができる」をテーマに、様々な学部 of 学生さん45名の前で、西川会員が、ロータリークラブ創設の背景や、ロータリークラブが何を目的として活動しているのか、その目的を達成するために「四つのテスト」があり、内容は「1. 真実か どうか 1. みんなに公平か 1. 好意と友情を深めるか 1. みんなのためになるか どうか」であることを学生たちに伝えていました。また国際ロータリーが、ポリオ撲滅・母子の健康を守るために行っている活動についてや、日本のロータリー

クラブが東日本大震災で生まれた震災孤児たちに「ロータリー希望の風奨学金」を通して奨学金を給付していること。また、志木クラブが川と街をきれいにする運動を立ち上げ、今も地域の人たちと共に活動をしていることなど、ロータリークラブがどんな団体で、どんな活動をしているかを90分間の講座の中で60分の時間を頂いて講義を行いました。

講義の始めのうちは月曜の朝1限目という時間帯もあり、教室が少しざわついていましたが、しばらくすると教室は静まりかえり、真剣に西川先生の話に耳を傾けていました。講義後、星野敦子副学長にお時間を頂き、話をする中で「来年4月に新入生を対象に、もう一度ロータリークラブについて講義をして頂けませんか？」と打診を頂きました。(西川会員がもう一度講義をしたいと満面の笑みで快諾していました。)

講義の中で、川まちを紹介し、地域活動の一環として5月に行われる川まちに学生に参加してもらい、大学側も学生が活動に参加しやすい何かしらの手立てを講じてくれるとのこともお話も頂き、お受けすることとしました。

十文字学園と志木クラブとのご縁がつながり、新しい何か生まれればと思っています。

話は変わりますが、今年の例会も、今年の年次総会・クラブ協議会と、年忘れ例会を入れてあと2回となりました。あっという間に半年が過ぎ上期が終わろうとしています。月2回の例会場での例会開催と、暑気払いや十

文字学園などの移動例会を合わせてみると月3回程のペースで例会が行われていることに改めて気づかされました。年が明けて下期もこのペースを保ちつつ、気負うことなくバトンゾーンを進んでいきたいと考えています。

本日の年次総会では、三上会長エレクトがスタートを切るための大切な議案が用意されていますのでよろしくお願い致します。

また、怪我の為クラブを休んでいた内田会員が例会場にきていただいておりますので、ご登壇いただけますか？

「ご挨拶」

内田栄信会員



お久しぶりです。今は立って話すようになりましたが、骨折を致しまして、あまり歩くのも良くないようなのですが、体のために一日2,500歩はノルマとして歩いて体力の回復を図っています。しかし、年齢的にも82歳を超えましたので、大変素晴らしいロータリークラブなのですが、この12月で退会をさせて頂こうと思います。

いろいろ奉仕活動をされるときには、ご案内いただければ、出来る範囲でそれには参加させて頂きたいと思っております。

永年に亘り、ご協力、ご支援をいただきましてありがとうございました。また今後もよろしくお願い申し上げます。（要旨）

「幹事報告」

幹事 上野剛彦

1. ロータリーの友委員会より2022-23年度の事業報告受信



2. 鶴ヶ島ロータリークラブより第3回米山記念奨学生スピーチコンテスト参加お礼
3. (一社)比国育英会バギオ基金より2022年度事業報告の送付と基金への寄付依頼
4. 志木市青少年育成市民会議より秋の非行・薬物乱用防止キャンペーンのお礼

「『ロータリーの友』記事紹介」

雑誌委員会 委員 山村昭康



『ロータリーの友』12月号の記事紹介 今月は特集・疾病予防と治療月間

○認知症の紹介

横組 P7~9 認知症を知り、共に生きる 地域づくり

世界一の長寿国・日本。高齢者人口の増加に伴い、65歳以上の認知症の発症者数は600万人に達しています。また、警察庁によると、認知症が原因で行方不明になった人は昨年1年間で過去最多の約1.9万人(延べ人数)。そのまま事故などで命を落とす人もいます。ロータリークラブとして、この

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！

◇2384-2
志木RC会報

■和光RC 毎週(月) 12:30~13:30 郵便事業(株)和光支店3F 事務局 048-465-0088
■朝霞キャロットRC 第2第4(月) 19:00~20:00 スマイルホテル 3階ホール 事務局 048-470-6811

疾病とどう向き合い、どう行動すればよいのか。その活動事例と、認知症に関する基礎知識をご紹介します。

○認知症の状況について

横組 P10～13 認知症を知ろう ロータリー活動のヒントを得るために

年を取ると認知症になるのか？

人の脳の正常な老化現象と認知症は似ていますが、これらは異なる現象です。ですから、年を取ると、認知症になるというのは間違いです。年を取ると、認知症になる人が多くなるだけなのです。脳や脊髄の神経経路の大きな特徴は、「分業」です。

運動神経は筋肉運動、感覚神経は見る、聞く、嗅ぐ、触るなどの感覚情報の伝達とといったように、分かれて作業しています。高度な分業では言語を理解し、言葉を発する機能がありますが、さらに高度なものとして、認知機能や遂行機能をつかさどる神経経路が存在します。認知症はまさに、その認知機能や遂行機能の分業を引き受けている、神経経路の障害なのです。

○認知症になった人の紹介

横組 P14～16 大きな困難に立ち向かう

アルツハイマー型認知症を患う筆者が、病との闘い、そしてより良いケアと治療への熱い思いが紹介されています。

「クラブ年次総会」 会長エレクト 三上隆俊
次年度役員・理事人事案 発表・承認

【役員・理事】

会 長：三上隆俊 副会長：國分 学
直前会長：市之瀬正靖 会長エレクト：金剛光裕
幹 事：田中幸彦 会 計：岩下正基
SAA（会場監督）：小林八郎

【理 事】

クラブ奉仕：高橋健一郎 職業奉仕：末富啓道
社会奉仕：西川和人 国際奉仕：古田征也
青少年奉仕：榎本秀夫



三上隆俊 次年度会長



「クラブ協議会」

議長：市之瀬正靖会長

【クラブ奉仕委員会】

委員長 林 康雄
（発表者・上野剛彦）



クラブ奉仕部門の特定委員会について上期の主だった活動と下期の抱負を発表致します。
会員増強・R情報委員会は田幸御加・細田いづみ・高嶋英一の3名の候補者を推薦し、3名について職業分類・会員選考員会にて全員一致の承認をしました。下期も会員増強のため更に多くの情報提供・候補者の推薦を期待す

る次第です。**公共イメージ委員会**は、「親子の市内まるごとクリーン作戦 Part.2」にてロータリージャンパーを着用して清掃活動を実施しました。卓話にて My ROTARY への新規登録促進要請とハイブリッド例会によるメイクアップ募集告知及び活用推進を行いました。**雑誌委員会**は「ロータリーの友」記事紹介によりロータリーの機関紙への関心を持ってもらうことを重点に活動しました。**クラブ会報委員会**は適正な情報発信と記録保存に努めました。ホームページで過去の会報が確認出来ますので活用ください。下期は写真掲載により例会の雰囲気が伝わる工夫もしていきます。**プログラム委員会**では皆様の協力により無事例会プログラムを実施しました。下期も卓話者の紹介を皆様へお願い致します。**出席向上委員会**からは出席率向上のためメイクアップや zoom による例会出席の活用をお願いします。**親睦活動員会**は 8 月 30 日に新入会員の歓迎を兼ねた残暑払い例会を、11 月 26～27 日に伊勢志摩方面への親睦旅行を行いました。12 月 20 日には青山倶楽部にて年忘れ例会を開催いたします。下期も会員の親睦をはかる活動を行いますので引き続き親睦活動へ多数の参加をお願いします。最後に**小諸交流員会**は 8 月 2 日に小諸クラブ納涼例会へ志木クラブから 30 名参加しました。10 月 1 日には小諸クラブ創立 60 周年の記念式典に志木クラブから 20 名参加しました。下期は来年の姉妹クラブ締結 50 周年に向けて記念事業の準備を進めて行きます。今後もクラブ奉仕活動の充実によりクラブの「調和」を継続したいと思います。

【職業奉仕委員会】 委員長 大村相基
(発表者・副委員長 内山雄二郎)

1) 10 月 7 日、移動例会として、十文字学園女子大学の公開講座に合わせ、認定 NPO 法人たまりばの西野博之代表を卓話者に開催しました。混沌とした現代社会において、多世代で多様な人が居場所を求めているなか、川崎市を中心とした居場所づくり事業を展開し、県や国などに大きな影響を与



える活動についてお話を聞く機会となりました。

2) 11 月例会は伊勢への親睦旅行に合わせて開催しました。かつて三重県伊勢市の主要産業だった「伊勢山田傘」の生産が途絶えて 40 年。江戸時代から伊勢参拝者に多く使われ人気だったが、すでに詳しい作り方を知る人がほとんどいないなか、地元傘製造卸「美鈴洋傘」4 代目の鈴木俊宏さんが 4 年前から復活を目指し手探りで調査や試作を続けています。伝統継承の難しさ、復活の苦労などの話を聞いて多くの学びがありました。

3) 10 月例会のご縁で十文字学園女子大学にて、先日 12 月 11 日、西川会員による志木ロータリークラブ PR 授業を行いました。副学長で教授の方と意見交換も行われ、志木ロータリーの事業参加や事業への参画、ローターアクトの可能性も見えて来そうな前向きなお話もありました。次回 4 月 22 日(月)9 時から授業を行います。西川さん頑張ってください。

市之瀬会長年度の後半戦も楽しみながら、次年度へもつながるような活動ができればと思います。皆様、引き続きご支援のほどよろしくお願ひいたします。

【社会奉仕委員会】 委員長 宮田泰彦

本年度はコロナ禍も明け、社会奉仕活動も前半戦は順調に進んでおります。川と街をきれいにする運動にも 5 月 11 日に参加協力し、多くの会員の方々にご協力をいただきました。また、9 月には志木いろは子ども文化賞では最優秀作品の選出にも会員の皆様に関覧頂き



選んで頂きました。後半戦は3月にさくらフェスティバルの協力や5月には献血活動、川と街をきれいにする運動と事業は続いていきますが、皆様のご協力のもと、今年度のクラブのテーマである「調和」を実現するべく、未来に向け奉仕活動を強化していきます。

【国際奉仕委員会】 委員長 影山和良



前期は、下半期に向けて、着々と準備しております。

【青少年奉仕委員会】 委員長 國分 学



基本方針をもとに進めております。

まずはロータリー希望の風への支援協力と広報活動に努めております。

先日の市民祭りでは青少年育成市民会議で薬物乱用防止キャンペーンに白井、吉原会員

と塩野会員のご長男と私の4人で参加してまいりました。

ボーイスカウト、スポーツ少年団、インターアクトの細田学園には例年通り支援協力させていただきました。

2/12(月)建国記念日に開催されます地区の青少年奉仕のライラダーについては新しい会員を中心に募っていきたいと思います。

【SDGs 特別委員会】 委員長 遠藤貴博



当委員会では、11月1日での例会卓話者を、埼玉県より企画財政部 SDGs 推進担当の吉野牧人様にお越しいただきまして、改めて SDGs についてレクチャーを頂きました。それを踏まえ、今後会員のみならずクラブとしても取り組みを強化していくこととしまして、12月6日に理事会の承認が取れましたので、志木ロータリークラブでの埼玉県 SDGs パートナー登録を目指し進めて参ります。

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！

■和光 21 幸魂ロータリー衛星クラブ 第2第4(土) 13:00～ 和光市中央公民館 事務局 048-465-0088

2384-5◇
志木 RC 会報



ソングリーダー・四つのテスト 細田いづみ副 SAA



スマイルボックス 田幸御加副 SAA



出席報告 出席向上委員会 武藤典夫委員

●出席報告 出席向上委員 武藤典夫

会員数50名 出席義務者47名 免除者3名

本日出席	本日欠席	本日出席率
45名	6名	91.67%

前々回 MU	前々回修正出席率	平均出席率
(7名中1名)	89.80%	86.82%

志木ロータリークラブ 会長/市之瀬正靖 副会長/金剛光裕 幹事/上野剛彦

会報委員会 委員長/塩野 章 副委員長/影山和良

委員/清水和之 田中幸彦 古田征也 鈴木 忍 山田大智 鴨下秀幸 高橋 良